

アビリティの花咲いています ～機能訓練の現場から～

令和8年8月
アビリティ共生デイ
Vol.85



80歳代後半 女性

既往：圧迫骨折、糖尿病、白内障、ペースメーカー埋め込み
ご利用当初はふらつきが顕著に見られ、歩行時は一部介助が必要でした。
「圧迫骨折をしてから自宅での生活が大変です。元気に過ごしていきたい。」と話されています。
リハビリ意欲が高く、家で自主トレーニングに取り組まれています。

マシントレーニングや平行棒でしっかりと運動に取り組まれています



家でも自主トレーニングに取り組まれ、その実施経過を一緒に確認すると喜ばれ、継続されています。

5m歩行のタイムが・・・ ご利用当初5.65秒→今3.12秒に！

個別介入でリラクゼーション、筋トレ等しつつ、話を伺っています



アイスを食べに行きました♪



工房たく活動記録



立位・歩行の安定と共に、家事を再開された他、外出をご家族と楽しめる機会が増えました。

IADLの自立度向上に伴う

QOLの向上が見られています。

今後ともご本人の気持ちや、ケアプラン等に沿ったリハビリや支援を行っていきます。